

# 週間漁海況情報—第35号

平成27年9月8日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週火曜日夜間に更新します。

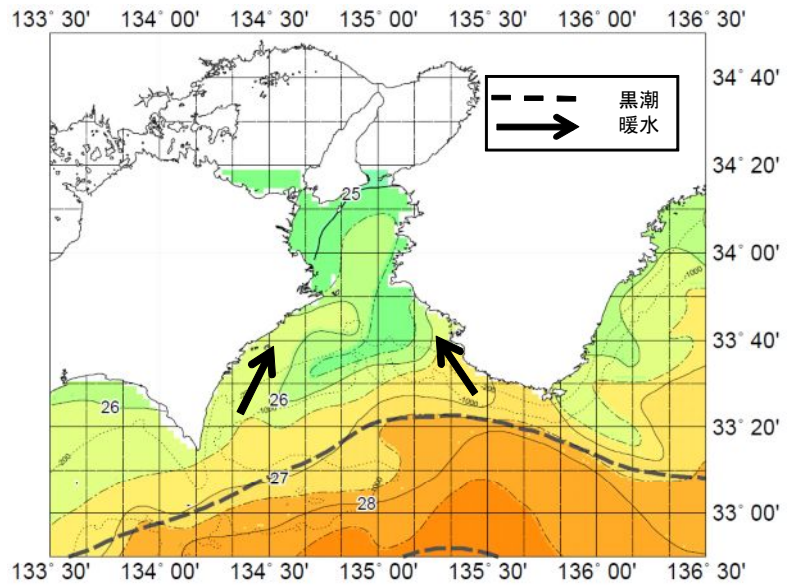
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H27.9.8）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

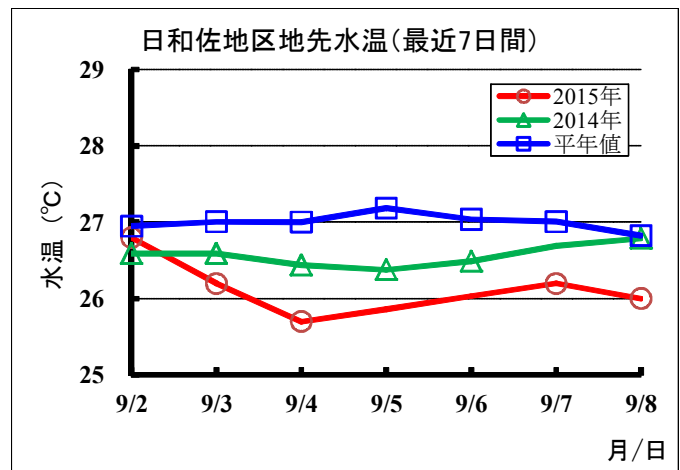
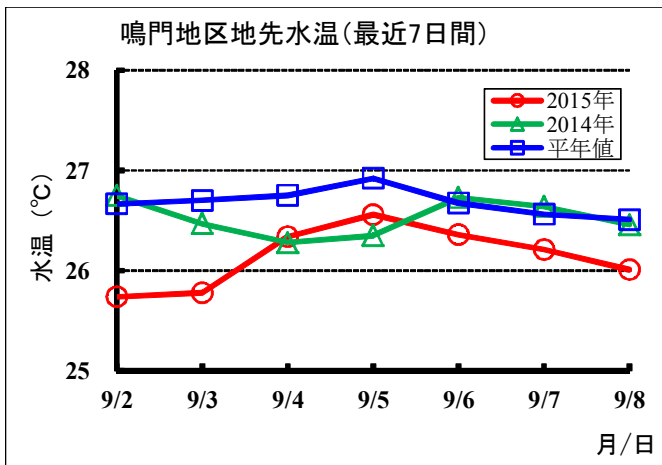
黒潮本流の表面水温は27～28℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で24～26℃台、紀伊水道で24～25℃台、海部沿岸では25～26℃台である。紀伊水道外域では、室戸岬の東側と和歌山県沿岸から緩やかな暖水流入がある。



漁業調査船「とくしま」で9月5日に行った播磨灘海区の海洋観測では、表層で「やや低め」の26.6℃、10～30m層は「平年並み」の26.1～25.6℃であった。

### 播磨灘海区観測結果

観測日		水温				塩分			
		表層	10m	20m	30m	表層	10m	20m	30m
9/4	今年値	26.6	26.1	26.0	25.6	31.0	31.0	31.1	31.4
	平年偏差	-0.6	-0.4	-0.2	0.0	-0.6	-0.6	-0.6	-0.4
	前年偏差	-0.6	-0.4	-0.3	-0.3	0.1	0.1	-0.1	0.0



地先水温：最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の25.7～26.6℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並み」の25.7～26.8℃、牟岐地区は「やや低め」～「平年並み」の26.0～27.1℃で推移した。

#### 水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

\*平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

\*2015年9/5～9/6の日和佐地区地先水温は美波庁舎改築に伴う揚水ポンプの停止等により欠測

## 2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸でアカムツが0.3トン（1日1隻あたり18kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸でマイワシが0.3トン（同26kg）、ウルメイワシが2.0トン（同81kg）、小主体にマアジが0.8トン（同28kg）、メアジが0.2トン（同11kg）、中主体にマサバが8.1トン（同270kg）、カンパチが0.2トン（同4kg）、ニザダイが0.5トン（同107kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸でイサキが0.3トン（同6kg）、中主体にカンパチが0.2トン（同13kg）、紀伊水道で中主体にサワラが1.1トン（同88kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが22.5トン（同250kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2015年8月31日～2015年9月6日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄		アカムツ	17	302	18	
小型定置網	海部沿岸	マイワシ	13	339	26	
		ウルメイワシ	25	2,028	81	
		マアジ	29	823	28	小主体
		メアジ	22	235	11	
		マサバ	30	8,114	270	中主体
		カンパチ	58	204	4	
		ニザダイ	5	533	107	
釣り	紀伊水道	イサキ	46	284	6	
		カンパチ	19	248	13	中主体
パッチ網		サワラ	13	1,139	88	中主体
		シラス	90	22,500	250	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の9月1日～9月7日には、海部沿岸では、延縄で小主体にアカムツが0.2トン、紀伊水道では、釣りでタチウオが0.2トン、中主体にサワラが0.5トン、パッチ網でシラスが1.5トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖において「やや離岸」～「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並み」～「低め」の24～26℃台、日和佐地先で「平年並み」～「やや低め」の25～26℃台で推移する見込み。